

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名	生活機能向上重点プログラム					所管	福祉部	
							介護予防・地域支援課	
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	168	計画事業名	介護予防の推進			
	長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-1. 健康づくりと、自立生活を支える基盤づくり						事業の開始・終了年度
		[小 柱] (4)高齢者の地域での包括的な支援の仕組みづくり						[事業開始] 平成18年度
		[施策] ②介護予防・生活支援サービスの充実						[終了予定] - 年度
	根拠法令等	法令(義務)	[法令等名]	介護保険法				
	事業対象	要支援認定1・2の方およびそのおそれのある方で介護予防ケアマネジメントを受けた方						
	事業目的	高齢者の日常生活の動作改善、運動習慣の定着を図ることによって、要介護状態になることを予防し、個々の生きがいや自己実現のための取り組みを支援する。						
	事業内容	① 千束・上野健康増進センター：腰痛・膝痛予防教室 体操や遊戯を中心とした教室 定員15名×24回×2クール ② 上野健康増進センター：アクア教室A 水中歩行及び水中運動の教室 定員10名×24回×3クール アクア教室B 水中歩行及び水中運動の教室 定員10名×12回×2クール ③ 転倒予防(個別指導)：1人につき最大24回 ※29年度は①と②に栄養・口腔の機能向上プログラムを加えた複合型プログラムを実施						
委託の有無	一部委託	委託内容	運動・口腔・栄養指導業務					
補助金の有無	国・都							
事務事業の実績	種別	指標の名称	(単位)	目標値(30年度)	26年度	27年度	28年度	
	活動指標	元気力向上トレーニング開催数	クール	7	9	9	9	
		※目標値は、複合プログラム開催数						
	成果指標	転倒予防指導回数(1人当たり)	回	24	24	24	24	
		元気力向上トレーニング参加者数	人	90	85	102	51	
	成果指標	※目標値は、複合プログラム参加者数						
		転倒予防参加者数	人	35	29	25	23	
	決算額	(単位：千円)			9,113	9,442	9,343	
	事務事業コスト	(単位：千円)	人にかかるコスト(人件費など)		4,250	4,416	3,113	
			物にかかるコスト(物件費・維持補修費)		9,114	9,442	9,344	
その他のコスト(扶助費・補助費など)			0	0	0			
総経費			13,364	13,858	12,457			
財源項目	(単位：千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)		56	67	36		
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)		9,058	8,204	8,144		
		一般財源(区負担額)		4,250	5,587	4,277		
前回評価から改善した事項	介護予防・日常生活支援総合事業の開始に伴い、対象者の見直しを行った。							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	今後、後期高齢者が増加していくことが予想される中、要介護状態になる一歩手前の段階で専門職が短期集中的にサービスを提供し、介護状態にならないため予防することは重要である。					
	効率性	3	日常生活の動作改善、運動習慣の定着を図るために、定期的に取り組める短期集中予防教室として実施した。転倒予防の個別指導については、実施回数に応じた委託料を支払うため効率的である。					
	手段の適切性	3	トレーニングマシン等を活用したプログラムを実施することで動作改善を図っている。転倒予防の個別指導については、場所や時間を参加者が決めることができるため利便性は高い。					
	目的達成度	3	参加した方からのアンケート結果によると、ほぼすべての参加者が参加前に比べ体調が良くなった、効果があったとの回答であった。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	維持	
平成29年度から運動器機能向上、栄養改善、口腔機能向上の指導を複合プログラムとして実施している。さらにサービス継続利用からの脱却、自立した生活を営むことを目指し、引き続き短期集中予防サービスとして効果的なサービスを提供していく。また、教室終了後も継続して活動ができるよう他事業との連携を図っていく。						拡大改善維持縮小廃止・終了		